

すずらんスマイルプロジェクト

資料20

(1) 設置年月日

令和3年1月29日

(2) 目的

新型コロナウイルス感染症の拡大により先行きが不透明な中、10代、20代の若年女性が社会的に孤立することで、貧困、虐待、自殺、妊娠等の課題が顕在化してきたことを受け、現状を把握するとともに、その対策について、各分野が連携しながら、スピード感を持って検討する。

(3) コンセプト

「なんとなく生きづらい」を「たしかな支援」につなげていく、若い世代の女性のための支援プロジェクト、始めました。

(4) 「すずらん」の由来

- ・すずらんの花言葉は「再び幸せが訪れる」「純粋」「希望」。
- ・下を向いて咲くのはおしべやめしべを守るためであり、自分を大切にしていること。
- ・北海道でも育つほど寒さに強く、群生し、毎年花を咲かせることから、仲間を増やすことを連想させる。
- ・若い女性が仲間を増やしつつ、希望をもてるよう、願いを込めて「すずらんスマイルプロジェクト」とした。

(5) ロゴデザインとイメージキャラクター

- ・プロジェクトのメンバーが、「すずらん」「若年女性支援」をイメージして作成。
- ・ハートの形は「支援」を表し、『どんな悩みでも受け止めます』という想いを込めたデザイン。



【すずらんスマイルプロジェクトホームページ】

(6) プロジェクトメンバー

- ・豊島区庁内横断組織で活動。
- ・保健福祉部長、子ども家庭部長、広報課長、総務課長、人事課長等女性管理職及び管理職候補とともに、職員公募を実施し、プロジェクトの趣旨に賛同し、自ら手を挙げた若手女性職員が参加。

管理職 26名 一般職 25名 計51名【令和5年1月現在】

(7) 活動内容

- ・民間支援団体との意見交換会、民間支援団体への訪問
- ・防災備蓄用品を活用した生理用品の緊急配布や区立小中学校や相談窓口における生理用品の配布
- ・本庁舎他2か所にて無料生理用ナプキン提供サービス「OiTr」稼働
- ・出張相談会「ぴこカフェ」を開始(年度内毎月2回)
- ・職員向け「窓口相談研修」開催、プロジェクト周知カード作成
- ・国際女性デーや国際ガールズデーに合わせた食料品配布や情報発信
- ・若い女性をターゲットにしたホームページの開設やツイッターでの情報発信
- ・若い女性の生きづらさを表現した動画の作成、屋外デジタルサイネージやYouTubeでの配信
- ・チーム活動



【民間支援団体との意見交換会】



【サンシャインシティで開催「出張相談会 ぴこカフェ」】



【防災備蓄品を活用した緊急配付】

チーム名	担当業務
情報発信チーム	・すずらんHPの管理・運営に関すること ・ツイッター発信に関すること ・すずらん通信の発行に関すること ・その他、情報発信に関すること
調査チーム	・効果的な事業展開に向け、基礎となる資料の収集・分析 ・民間支援団体への聞き取り調査、学校等を通じたアンケート調査を行い、若年女性の実態を把握・女性施策の政策体系ツリー検討
連携促進チーム	・周知や連携に関する企業、自治体、民間支援団体、学校への依頼 ・意見交換会の開催 ・情報収集 ・協力先の開拓
人材育成チーム	・新メンバー募集(案内作成、応募受付、リクルート活動) ・相談員連絡会(旧相談員部会)の運営 ・研修(対象:相談員、窓口職員、すずらんメンバー)の実施